

Learning effects of this work

“ワールドツアーズ”に 取り組むことで、 こんな効果があります。

この取り組みで、どんなことができるのか、
どんな力が身につくのか、代表的なものをご
紹介します。

2 異文化コミュニケーション力と グローバルな感覚を育むことができる

このワークでは、実際に現地で「何を話すか」「どのように話しかけるか」をチームで探ります。またそれをクラスで披露して、コミュニケーションの土台となる慣れや自信を得ます。他チームの発表で自国・他国の違いや共通点への理解も深め、グローバルな感覚を持つきっかけを得ることができます。

4 英語、地理、歴史など、教科の知識・技能を生かせる

ガイドブックづくりやプレゼンでは、世界の地理や歴史、言語などに関する知識・技能を生かすことができるため、教科横断の学びになり、教科の学習意欲向上につながります。複数の知識が連携し、広がっていく学びの醍醐味も体験することができます。

5 自己表現力・自己肯定力が身につく

チームメイトとの対話、クラスでのプレゼンと相互評価、試行錯誤を繰り返しながらの制作と完成、自己対話などの機会を重ねることで、自己表現力と自己肯定力が身につきます。

TWICE PLAN

お問い合わせ

株式会社トゥワイス・リサーチ・インスティテュート
〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町1-11-804
Tel 03-6861-3553 / Fax
Mail info@twiceresearch.jp

1 修学旅行の事前事後学習として 「探究の学び」ができる

テーマとストーリーのある取り組みで、事前学習を探究的に学ぶことができます。「チームで世界を探る楽しさ」が生徒のモチベーションを高め、自律的な学びを促進します。当事者意識を持って参加した旅行は、自動的に密度の高い事後学習を実現します。

3 地球的課題に 当事者意識を持つようになる

グローバル教育が、“受け身の調べ学習になりがちである”という現状を解決します。「自分たちの旅」というリアルな課題で、現地でのアクションをイメージし、“よりよい旅のために親密に”その国を知り、“自分たちの伝えたいことを伝える”プレゼンに取り組みます。自らの目的で活動することによって、受け身の学習が当事者意識を持った取り組みになります。

6 情報編集・活用を実践的に学べる

伝えたいことを他者に魅力的に発信するために、何をどのように調べるのか、得た情報をどう使うのかといった「編集」を繰り返すを行い、その重要性を実感していきます。「編集」と「発信」の実践によって、実社会で通用するスキルを学びます。



TWICE PLAN GLOBE 02

“ワールドツアーズ”ワーク

「世界とつながる!!」
——みんなで世界にぐっと近づく“ワールドツアーズ・ワーク”

みんなで協力して、世界と自分について考え、
想定した旅の準備をするワークです。

チームをつくり、出かける国・地域を選んで、
描いた旅のイメージをもとに、オリジナルの
“ツアー・ガイドブック”を制作します。

【身につく力】
コミュニケーション力、チームワーク力、
問題発見・解決力、論理的思考力、
情報モラル、自己表現力、進路意識の向上、
プレゼンテーション力、情報収集・活用力



“ワールドツアーズ”ワーク

本物の“旅の準備”で世界に近づく

現地での自分たちのアクションを思い描く過程で、グローバルなコミュニケーション力を育むこのワーク。旅の準備は、「自分自身と自国についてどう伝えるか？」を考えるとところからスタートします。チームで協力して、今まで見たことのないオリジナルのガイドブックも制作し、クラスでプレゼン。自分自身のイメージを最大限に働かせて、世界とつながるための土台をつくります。

2

チーム会議、プレゼン準備

イメージすると世界が身近になってくる

チームでツアーの全体像をイメージし、現地で「自分自身と自国をどう紹介するか」を話し合います。



1

チームづくり、国選び
チームづくりが世界を旅する出発点



3～5人のチームを結成し、リーダーを決めて、チーム名や意気込みを考えます。そして、チームで相談してツアーに出かける国を選びます。

4

ガイドブックづくり

想像力と調査力を合わせて旅の準備を進めていく

イメージしたツアーを目に見える形にするために、ガイドブックづくりをします。“旅先でどこに行き何をするか”を想像したり、“出かける国の特徴や見どころ”について調べるなど、イメージとリサーチで集めた情報を編集していきます。

仕上げ、発表

5

チーム独自のガイドブックで色とりどりの世界が見えてくる

つくりあげたガイドブックをもとに、各チームが創造したツアーをクラスでプレゼンテーションします。他チームとの違いや共通点を見つけることをとおして、世界の多様性を疑似体験します。



3

ミニ・プレゼン
まずは自分と日本を紹介する

チームで考えたツアーと自己紹介の内容をクラスでプレゼンテーションします。みんなで審査して“ミニ・プレゼンNo.1”を決めます。



6

レポート執筆、振り返り

世界に近づいた自分を振り返る

旅の準備の仕上げとして、自分へのメッセージを書きます。最後はこれまでのワークをチームでディスカッションして振り返り、ひとりひとりレポートを書いて終了です。



ワークの流れ

12のステップにそって進行します。チームをつくり、まずは最初の発表、次に制作したガイドブックをもとにプレゼン。最後にレポートをつくり、活動を振り返ります。取り組み時間数は学校の状況に合わせて柔軟に設定することが可能です。
(※1ステップの目安は最少45分です)

“ワールドツアーズ”ワーク

- 1 最初の準備
- 2 チーム会議
- 3 プレゼン準備
- 4 ミニ・プレゼン
- 5 ガイドづくり①
- 6 ガイドづくり②
- 7 ガイドづくり③
- 8 プレゼン準備
- 9 リハーサル
- 10 本番!
- 11 レポート執筆
- 12 振り返り

国際的なコミュニケーション力

海外でのコミュニケーションは、自分や互いの国について話すことも多く、ここから旅の体験がはじまります。はじめにコミュニケーションの土台となる「自分自身と日本」について考えることで、本当の意味で世界とつながる準備ができます。

